令和７年度 社会福祉法人八海福祉会事業計画書

（第１４期事業計画 期間 令和７年４月１日～令和８年３月３１日）

【基本理念（経営理念）と私たちの約束】

「人の尊さを育む心」

(1) 私たちは、利用者のみなさまから幸せと喜びを感じていただけるよう、優しさと思いやりの心で支援いたします。

(2) 私たちは、利用者のみなさまの尊厳を守り、お一人お一人にあったライフスタイルを提供してまいります。

(3) 私たちは、働く場に喜びと誇りを持ち、誠実かつ謙虚な心で、自ら率先し利用者のみなさまを支援いたします。

(4) 私たちは、少子高齢化社会に対応する地域づくりに、誠心誠意貢献してまいります。

(5) 私たちは、法令、規範を遵守し、公平かつ公正な施設運営に努めてまいります。

１．基本方針

令和６年度介護報酬改定は、人口構造や社会経済情勢の大きな変化を踏まえ、「地域包括ケアシステムの深化・推進」「自立支援・重度化防止に向けた対応」「良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり」「制度の安定性・持続可能性の確保」を根幹に実施されました。

令和７年度は、この改定で求められた事項について重点的に取り組み、制度の目指す方向をより確実なものとできるよう進めてまいります。特に病院再編に伴う医療と介護の連携強化、看取り対応の充実、感染症や災害への対応力強化を図り、地域の実情に柔軟に対応しながら安定した介護サービスの提供に努めてまいります。

また、高齢者の自立支援・重度化防止という制度の趣旨に沿い、多職種が連携する体制づくりを再構築し、機能訓練・口腔衛生管理・栄養管理を一体的に進めます。口腔衛生管理については、昨年に引き続き協力歯科医療機関から技術的援助及び指導を受けながら適切な管理に努めます。

慢性的な人員不足が続くなか、職員確保が急務の課題となっています。厚労省は処遇改善や生産性向上による職場環境改善事業の推進を通じて、この課題に対処しようとしています。当法人もこの政策を活用し、職場環境改善を進めながら長時間労働の是正とともに介護人材確保に努めてまいります。

また、介護保険施設の従事者には多くの法定研修が義務付けられています。集合研修に限界があることからウェブ研修を活用しながら計画的な研修を進め、人材の育成に努めます。

こうした基本方針のもと、様々なリスク対応を図りながら、事故のない安全で安心な施設づくりを目指します。そして役職員一丸となり、介護保険法の理念に則り適正な事業運営に努めてまいります。

２．令和６年度主な介護保険の改正点

(1) 人員・運営基準

① 人員配置基準における両立支援への配慮
② 口腔衛生管理の強化
③ 緊急時等の対応方法の定期的な見直し
④ 協力医療機関との連携体制の構築
⑤ 新興感染症発生時の対応を行う医療機関との連携
⑥ 入所者等の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の設置義務付け
⑦ ユニットケア施設管理者の研修の努力義務化

(2) 介護報酬

① 高齢者虐待防止の推進
② 業務継続計画未策定介護保険施設等に対する減算の導入
③ 介護保険施設におけるリハビリ・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組の推進
④ アウトカム評価の充実のためのＡＤＬ医事加算の見直し
⑤ 退所者の栄養管理に関する情報連携の促進と再入所時栄養連携加算の対象見直し
⑥ 入院時等の医療機関への情報提供
⑦ 協力医療機関との定期的な会議の実施
⑧ 透析が必要な者に対する送迎の評価
⑨ 配置医師緊急時対応加算の見直し
⑩ アウトカム評価の充実のための褥瘡マネジメント加算の見直し

３．サービス部門別重点事項と目標稼働率

(1) 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設　定員８０名）

① 状態変化の早期発見と日常健康管理の徹底

② 医療機関との連携による医療ニーズへの対応力強化

③ 介護技術の向上と業務改善による事故防止の徹底

④ チームアプローチによる看取りへの対応強化

⑤ 自立支援・重度化防止に向けた機能訓練・口腔衛生・栄養の一体的管理

年　　度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
５年度実績	366 日	24,310 人	66.4 人	94.9%
６年度見込	365 日	26,350 人	72.3 人	－
７年度計画	365 日	27,900 人	76.4 人	95.5%

(2) ショートステイ（短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護　定員１０名）

① 介護者の意向を反映した柔軟な代替介護の提供

② 状態変化の早期発見と迅速な対応

③ 丁寧で明るい職員対応と事故のない安全・安心な滞在環境づくり

④ 他事業所や他部門との連携による受け入れ体制の強化

年　　度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
５年度実績	366 日	5,451 人	14.9 人	74.5%
６年度見込	365 日	3,800 人	10.4 人	－
７年度計画	365 日	3,460 人	9.5 人	95.0%

(3) デイサービス（通所介護・通所介護相当サービス　定員２４名）

（認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護　定員１０名）

① 心身機能の活性化を目的とした機能訓練・レクリエーション活動への取り組み

② 本人の意向や障害形態に応じた専門的な援助技術の提供

③ 地域社会に根付き地域のニーズに対応したサービス提供

（一般デイ・通所相当含む）

年　　度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
５年度実績	311 日	5,450 人	17.5 人	－
６年度見込	310 日	5,800 人	18.7 人	77.9%
７年度計画	309 日	6,200 人	20.0 人	83.3%

（認知デイ）

年　　度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
5年度実績	311 日	1,989 人	6.4.人	64.0%
6年度見込	310 日	2,180 人	7.0 人	70.3%
7年度計画	309 日	2,200 人	7.1 人	71.2%

(4) 居宅介護支援事業所（居宅介護支援）

① 関係機関との緊密な連携による困難事例への適切な対応

② 感染症発生時の利用調整と取扱件数の拡大

□契約件数（予防含む）

令和6年度見込件数　　３０件	令和7年度計画件数　　３２件

(5) 看　護

① 健康管理の徹底と体調変化・異常の早期発見

② 情報共有と伝達の徹底および各部門との協力体制の強化

③ 施設感染症予防の徹底と職員の体調管理および罹患予防教育の実施

④ 協力医療機関との連携による円滑な受診・入退院・緊急対応

⑤ 服薬事故の防止と処置のマニュアル化

(6) 給　食

① 適切な栄養ケアによる利用者の健康保持・増進

② 状態変化に対応した食事・栄養ケアの早期介入

③ 安全・安心で温もりのある食事提供

④ 大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた衛生管理の徹底

(7) 管理・共通

① 新型コロナ・インフルエンザ等感染症対策の徹底と業務継続計画の見直し

② 大規模自然災害を想定した訓練の実施と地域連携

③ 制度改定への確実な対応と経営組織のガバナンス強化

④ 働きやすい職場づくりと研修による職員知識・能力の向上と人材の確保育成

⑤ 施設情報の開示とコンプライアンス体制の整備

⑥ 経費節減と固定資産取得による有効活用

４．研修計画（※ 介護労働安定センターにより新潟県キャリア形成訪問支援事業導入）

(1) 基礎研修・階層別研修

認知症や介護技術の基礎を改めて学び直し、事故のない安全な施設づくりを進めます。また、今年度の階層別研修は初級職員を対象としたカリキュラムで実施します。

(2) 法定研修

運営基準（厚労省令）で定められた研修を全職員対象で実施します。

① 身体拘束適正化のための研修（年２回）
② 虐待防止のための研修（年２回）
③ 事故防止のための研修（年２回）
④ 感染症及び食中毒の予防及びまん延防止の研修（年２回）
⑤ 感染症に係る業務継続計画に基づく研修・訓練（各１回）
⑥ 自然災害に係る業務継続計画に基づく研修・訓練（各１回）

(3) 委員会主催研修

各委員会主催の研修会を通じ、職員の資質向上を図るとともに、手づくりの研修により一体感と協調性を培います。

① 事故防止委員会（主催研修会１回）
② 身体的拘束等適正化検討委員会（主催研修会１回）
③ 虐待防止検討委員会（主催研修会１回）
④ 感染対策委員会（主催研修会１回、吐物処理学習会１回）
⑤ 安全衛生委員会（衛生教育計画策定）
⑥ 防災委員会（AED・心肺蘇生法講習等外部講師１回）

(4) 口腔衛生管理指導研修（中沢歯科医院院長・年２回）

(5) その他

① コミュニケーション・接遇・メンタルヘルス・腰痛予防研修など
② 日建学院介護福祉士実務者研修通信コース スクーリング会場 （6 月～9 月）

５．経営する事業と組織

(1) 第１種社会福祉事業

① 特別養護老人ホームの経営（特別養護老人ホーム雪椿の里）

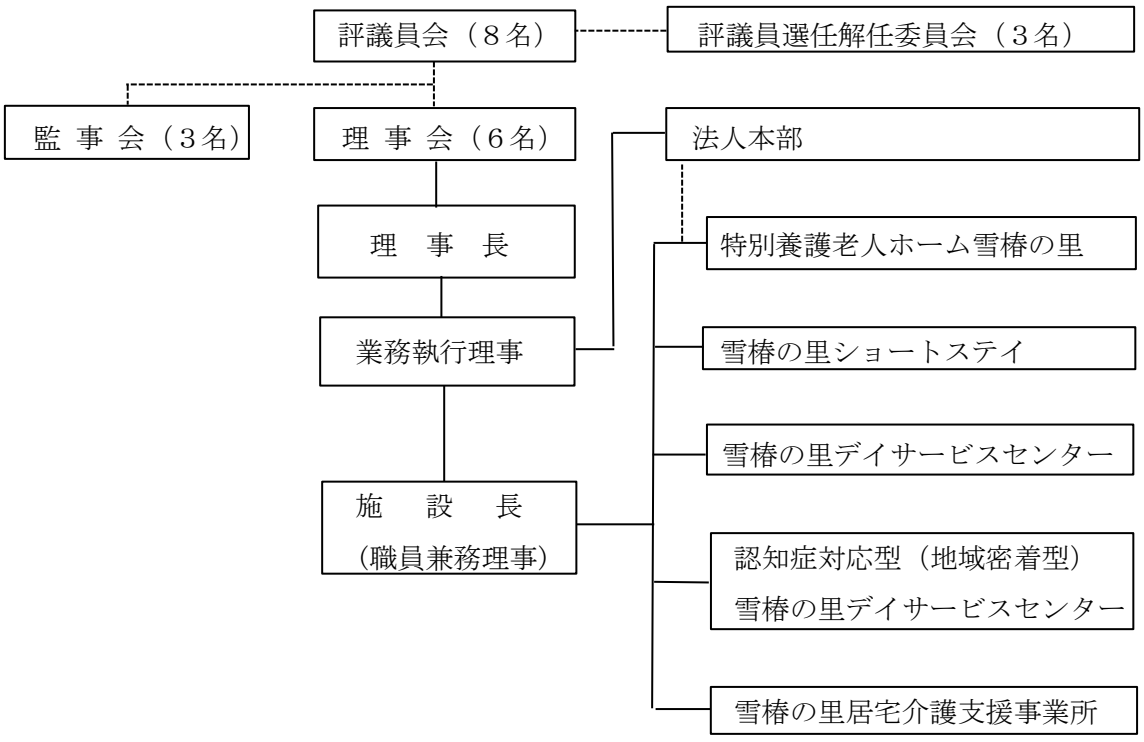
(2) 第２種社会福祉事業

① 老人短期入所施設の経営（雪椿の里ショートステイ）
② 老人デイサービス事業の経営（雪椿の里デイサービスセンター）
③ 老人居宅介護等事業の経営（雪椿の里居宅介護支援事業所）

(3) 管理別事業

種　　別	事業所番号	指定年月日	有効期限
介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム雪椿の里（定員 80 名）	1572400909	R 6.7.1	R12.6.30
（介護予防）短期入所生活介護 雪椿の里ショートステイ（定員 10 名）	1572400891	R 6.7.1	R12.6.30
通所介護 雪椿の里デイサービスセンター(定員 24 名）	1572400883	R 6.7.1	R12.6.30
通所型サービス（通所介護相当サービス） 雪椿の里デイサービスセンター	1572400883	R 6.7.1	R12.6.30
（介護予防）認知症対応型通所介護 雪椿の里デイサービスセンター(定員 10 名）	1592400178	R 6.7.1	R12.6.30
居宅介護支援 雪椿の里居宅介護支援事業所	1572400925	R6.12. 1	R12.11.30

(4) 法人組織図



６．評議員・役員の状況

(1) 評 議 員　　８名

※　評議員任期　令和３年６月２５日～令和７年６月
（令和６年度決算定時評議員会まで）

(2) 理　　事　　６名
内 理事長１・業務執行理事１・施設長等職員兼務理事１

(3) 監　　事　　３名

※　理事・監事任期　令和５年６月～令和７年６月
（令和５年６月定時評議員会から２年以内に終了する会計年度のうち
最終のものに関する定時評議員会まで）

７．職員配置の状況

（令和 7 年 4 月 1 日）

職　　種	常　勤	非常勤	計	備　　考
管 理 者	1		1	
医　　師		（3）	（3）	嘱託医師・歯科医師
生活相談員	4		4	社会福祉士・主事、兼務 2
看護職員	4	8	１２	
管理栄養士・栄養士	2		2	管理栄養士１・栄養士１
機能訓練指導員	1		1	
介護職員	４７	4	５１	介護福祉士 46
介護支援専門員	1		1	施設ケアマネ
居宅介護支援専門員	1		1	居宅主任ケアマネ
入浴介助・介護補助	2	１７	１９	
運転・施設管理職員	3	1	4	
清掃管理職員	3	3	6	
給食調理職員	5	5	１０	調理師 5
宿 直 員		3	3	
事務職員	3	1	4	
合　　計	７７	４２	１１９	（ ）除く

８．委員会・会議等

(1) 評議員会・役員会

評議員会・理事会・監事会

(2) 委員会

防災委員会・身体的拘束適正化検討委員会・虐待防止検討委員会・感染対策委員会・事故防止検討委員会・安全衛生委員会・給食委員会・学習委員会

(3) 外部委員を伴う会議

評議員選任解任委員会・苦情解決事業検討会議・入所検討会議・運営推進会議

(4) その他の内部会議

経営会議（主任以上）・業務連絡会議・各サービス部門別会議（フロア会議・ユニット会議等）

９．地域活動

(1) 北里大学健康科学部看護学科実習受入

(2) 地域住民参加避難訓練

(3) 地域イベント・お祭り参加など

１０．年間行事計画

月	行　　事	備　　考
４月	お花見	各サービスまたは各ユニット
５月	春季総合防災訓練	施設全体（地域交流）
６月	北里大学実習スタート	各サービスまたは各ユニット
７月	七夕行事	各サービスまたは各ユニット
８月	納涼祭	施設全体（家族・地域交流）
９月	敬老会	施設全体
１０月	秋季総合防災訓練・菊まつり	施設全体（地域交流）
１１月	ボランティア交流会	施設全体
１２月	クリスマス会	各サービスまたは各ユニット
１月	お正月行事（新年会）	各サービスまたは各ユニット
２月	節分行事	各サービスまたは各ユニット
３月	ひなまつり	各サービスまたは各ユニット

※　感染症の状況により、範囲・規模・実施の可否を判断